

<第 4386 回>

目的地：シェール槍&新穂高（六甲）

担当者：白神

実施日：2023 年 7 月 16 日（日）

形式：ハイキング

費用：¥870（阪急大阪梅田駅発着）

参加者：7 名

天気：晴

行程：

阪急六甲駅(8:30) → (9:05)カスケードバレー登山道入り口(9:15) → (11:10) 柚谷峠(11:20) [穂高湖左周り周回] → (11:45) シェール槍 → (12:00) 穂高湖堰堤下四阿 [昼食] (12:30) → (12:45) 新穂高登山道入り口 → (13:10) 新穂高 → (14:00) 徳川道 → (14:10) 桜谷分岐 → (15:50) 地蔵谷出合 [納山祭跡見学] → (16:05) 市ヶ原(16:15) → (17:05) 新神戸駅 [解散]

感想：

阪急六甲駅に集合して灼熱の？アスファルトを歩いてカスケードバレーの入り口まで。ここからやっと登山道ということで少し休憩していると、次々にタクシーがやってきて登山者を降ろしていきます。うーん、六甲駅からここまではタクシーを使うのが普通なのかな。

カスケードバレーの登山道は沢沿いを何度か渡渉しながら登って行きます。ここも水量が多いときは結構苦労するかもしれません。

柚谷峠直下の急登を登り切ればそこが柚谷峠です。車道を渡って、穂高湖を左に見ながら半周ほどした所にシェール槍への登山道の入口がありました。シェール槍へは岩場っぽい所もあってそれなりに楽しめますし、頂上からの展望も、絶景とまではいきませんが、六甲の山並みを楽しめます。穂高湖の周回道路に戻って、堰堤近くの四阿で昼食としました。

新穂高への登山口は分かりにくかったですが、GPSを確認しながらなんとか見つけることができました。登山道は笹に覆われており、足元も見えずかなり難儀しました。山頂に着いてもそれほど眺望はたいしたことなく、登るのに苦労した割には、少しがっかりだったでしょうか。さらに追い打ちをかけるように、徳川道へ降りる道がかなり荒れていたり、不明瞭だったり、苦労しました。穂高湖に来た際には、シェール槍はお勧めしますが、新穂高は個人的には積極的に勧めませんかね。

桜谷出合いからは青雲会遺跡の一つ、納山祭の跡地に寄り道したり、ボッカの話やら夏山の話やらをしながら新神戸まで歩きました。